

議員提案政策条例の規定による施策等の実施状況及び成果に関する報告書

1 条例の基本事項

条例の名称	いばらきの快適な社会づくり基本条例		
担当課（室）	政策調整課	公布日	平成19年12月25日
報告の根拠	いばらきの快適な社会づくり基本条例 第12条（年次報告）		

2 条例の概要

1 目的 （第1条）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県民誰もが快適な生活を享受できるいばらきの社会づくりについて、その施策の基本となる事項を定める <div style="text-align: center;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県民、事業者及び市町村の主体的な取り組みを促進 ○ 現在及び将来の快適な県民生活の創造に寄与
2 基本理念 （第2条）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 快適な生活を享受できるいばらきの社会づくりは、次に掲げる事項を基本理念として行わなければならない (1) 他人への思いやり及び互いに譲り合う精神に満ちた社会が形成されること (2) 歴史、伝統及び文化が尊重され、県民が誇りを持てる魅力ある郷土が形成されること (3) 自然を大切にし、循環型社会の形成その他の環境の保全に取り組むこと (4) 青少年の健全育成のための環境づくりに取り組むこと (5) 犯罪、事故その他迷惑な行為の防止に努め、平穏で快適に暮らすことができる安全安心な県づくりに取り組むこと
3 各主体の責務 （第3条～第5条）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県、県民、事業者の責務を明確化
4 基本方針 （第6条）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 快適社会づくりの総合的かつ計画的な施策の実施に関する基本的な方針を定める
5 推進会議 （第7条、第8条）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 次に掲げる事項を調査審議するため、快適な社会づくり推進会議を設置 (1) 基本方針の策定に関すること (2) 基本方針の実施の推進に関すること (3) 関係条例の制定又は改正に関すること (4) 前3号に掲げるもののほか、この条例の施行に関する重要な事項
6 その他 （第9条～第13条）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報啓発（第9条） ○ 県民等・市町村に対する支援等（第10条、第11条） ○ 年次報告（第12条） ○ 委任（第13条）

3 条例の規定による施策等の実施状況及び成果

<p>施策等の実施状況及び成果について、本条例の理念については、県総合計画に盛り込まれており、県総合計画に掲げる政策・施策を推進することが、本条例の推進にもつながることから、決算特別委員会における同計画の報告により対応（資料については別添のとおり）</p>
--

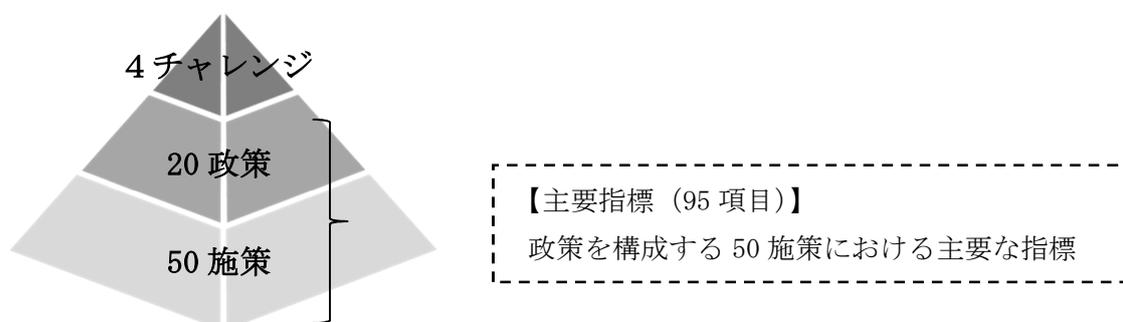
県総合計画に掲げる政策・施策の進捗状況（2023年度分）について

1 政策体系と数値目標について

基本理念である「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向け、計画期間（2022～2025年度）に取り組む、20の「挑戦する政策」（4チャレンジ×5政策）を掲げ、具体的な施策、主な取組を整理しています。

また、政策・施策の目指すべき水準をわかりやすく示すため、合計95項目の数値目標（主要指標の目標）を設定し、政策・施策の成果等を毎年度分析・評価する基準とするとともに、施策や事業の改善にも活用します。

【政策体系及び数値目標】



2 施策の評価方法及び政策の進捗状況の区分方法について

(1) 50施策の評価

「主要指標」の達成率から、「A」「B」「C」「D」の4段階で評価します。

A 達成率 100%以上	C 達成率 50%～75%未満
B 達成率 75%～100%未満	D 達成率 50%未満

なお、一つの施策に主要指標が複数ある場合には、達成率の平均値により評価します。

(2) 20政策の進捗状況

政策を構成する施策評価結果を数値化（A:4点、B:3点、C:2点、D:1点）し、その平均値により進捗状況を「順調である」、「成果をあげつつある」、「取組の強化が求められる」の3段階に分類します。

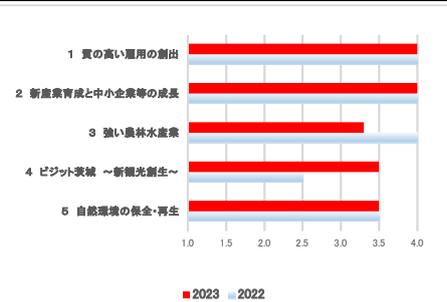
結果	施策評価の平均値
 「順調である」	4.0点 ～ 3.0点
 「成果をあげつつある」	2.99点 ～ 2.0点
 「取組の強化が求められる」	1.99点 ～ 1.0点

3 政策の進捗状況の結果について（総括）

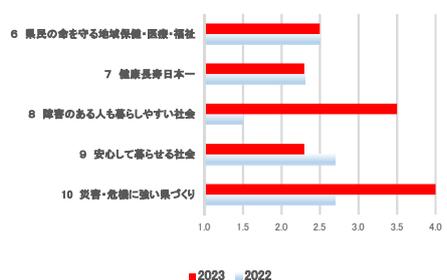
- ・2023年度における20政策の進捗状況について、「順調である」が11政策、「成果をあげつつある」が9政策となります。

区分	2023	2022	増減
 「順調である」	11	10	+1
 「成果をあげつつある」	9	9	—
 「取組の強化が求められる」	—	1	▲1

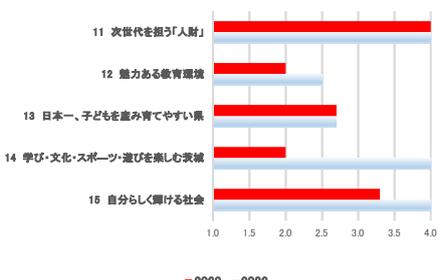
新しい豊かさ			
区分	2023	2022	増減
 「順調である」	5	4	+1
 「成果をあげつつある」	—	1	▲1
 「取組の強化が求められる」	—	—	—



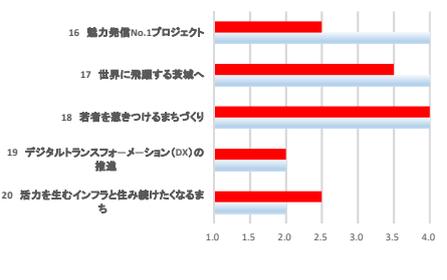
新しい安心安全			
区分	2023	2022	増減
 「順調である」	2	—	+2
 「成果をあげつつある」	3	4	▲1
 「取組の強化が求められる」	—	1	▲1



新しい人財育成			
区分	2023	2022	増減
 「順調である」	2	3	▲1
 「成果をあげつつある」	3	2	+1
 「取組の強化が求められる」	—	—	—



新しい夢・希望			
区分	2023	2022	増減
 「順調である」	2	3	▲1
 「成果をあげつつある」	3	2	+1
 「取組の強化が求められる」	—	—	—



政策の進捗状況、施策及び主要指標の評価結果(2023年度)

I. 新しい豊かさ		No	指標名	単位	現状値		2023実績				参考 2022 指標評価	目標値 2025	担当部局		
政策・施策の進捗状況	施策 評価				2020	全国順位等	全国順位等	期待値	達成率	2023 指標評価					
1 質の高い雇用の創出															
政策評価	指標平均値	(1)成長分野等の企業の誘致													
		A	1	本社機能移転に伴う県外からの移転者・新規採用者数	人	1,016 (2018~20累計)	—	667 (2022~23累計)	—	680 (2022~23累計)	98%	B	A	1,360 (2022~25累計)	立地推進部
			2	本社機能等の移転等を伴う新規立地件数	件	126 (2018~20累計)	—	87 (2022~23累計)	—	80 (2022~23累計)	108%	A	A	160 (2022~25累計)	立地推進部
			3	県の支援により進出した外資系企業数	件	15 (2016~20累計)	—	30 (2016~23累計)	—	30 (2016~23累計)	100%	A	A	42 (2016~25累計)	営業戦略部
		A	(2)新たな産業用地の確保及び企業立地の加速化												
			4	工場の立地件数	件	196 (2018~20累計)	1	135 (2022~23累計)	—	110 (2022~23累計)	122%	A	A	220 (2022~25累計)	立地推進部
5	新規開発による産業用地の面積	ha	0	—	137 (2022~23累計)	—	107 (2022~23累計)	128%	A	A	200 (2022~25累計)	立地推進部			
A	(3)産業を支える人材の育成・確保														
	6	基本情報技術者試験の茨城県合格者数	人	410 (2020~23累計)	—	2,670 (2020~23累計)	10	2,180 (2020~23累計)	122%	A	A	3,710 (2020~25累計)	産業戦略部		
2 新産業育成と中小企業等の成長															
政策評価	指標平均値	(1)先端技術を取り入れた新産業の育成と新しい産業集積づくり													
		A	7	ベンチャー企業が行った3億円/回以上の資金調達件数	件	8 (2017~20累計)	—	21 (2017~23累計)	—	20 (2017~23累計)	105%	A	A	30 (2017~25累計)	産業戦略部
			8	製品・技術・サービスの創出件数	件	9 (2016~20平均)	—	34 (2022~23累計)	—	27 (2022~23累計)	125%	A	A	66 (2022~25累計)	産業戦略部
		A	(2)活力ある中小企業・小規模事業者の育成												
			9	県の支援により新製品等の開発や新ビジネスを創出した件数	件	34 (2019~20累計)	—	92 (2022~23累計)	—	74 (2022~23累計)	124%	A	A	150 (2022~25累計)	産業戦略部
10	県の支援による県内中小企業のM&Aマッチング件数		件	10 (2019~20累計)	—	22 (2022~23累計)	—	19 (2022~23累計)	115%	A	A	42 (2022~25累計)	産業戦略部		
3 強い農林水産業															
政策評価	指標平均値	(1)農林水産業の成長産業化と未来の担い手づくり													
		B	11	生産農業所得(販売農家1戸あたり)	万円	366 (2022)	10	411 (2022)	10	430 (2022)	70%	C	A	600	農林水産部
			12	民有林における売上高4億円以上の経営体数	経営体	1	—	3	—	3	100%	A	A	4	農林水産部
			13	漁業収入1億円以上を達成した沿岸漁業経営体数	経営体	5 (2020~23累計)	—	9 (2020~23累計)	—	10 (2020~23累計)	90%	B	A	12 (2020~25累計)	農林水産部
		B	(2)県食材の国内外への販路拡大												
			14	県産農産物のうち重点品目の販売金額	億円	140	—	166	—	169	89%	B	A (目標値修正)	178	営業戦略部
A	(3)農山漁村の活性化														
	15	イノシシによる農作物被害金額	百万円	97 (2019)	31 (2019)	59.6 (速報値)	—	64.4	114%	A	A	48	農林水産部		
4 ビジット茨城 ~新観光創生~															
政策評価	指標平均値	(1)稼げる観光地域の創出													
		A	16	観光消費額	億円	2,101	—	3,576	—	3,240	129%	A	A	4,000	営業戦略部
		B	(2)インバウンドの取り込み												
			17	外国人延べ宿泊者数	人泊	52,520	37	237,960	32	181,000	144%	A	D	260,000	営業戦略部
			18	茨城空港の旅客数	千人	209	—	748	—	680	114%	A	B	850	営業戦略部
19	茨城港における外国クルーズ船の寄港回数	回	1 (2018~20累計)	—	3 (2022~23累計)	—	8 (2022~23累計)	37%	D	D	16 (2022~25累計)	土木部			
5 自然環境の保全・再生															
政策評価	指標平均値	(1)湖沼の水質浄化と身近な自然環境の保全													
		B	20	湖沼に流入する汚濁負荷量(COD)	t/年 農ヶ浦 湖沼 牛久沼	11,260 [9,094] [1,723] [443]	—	10,934 [8,827] [1,680] [427]	—	10,903 [8,802] [1,675] [426]	91%	B	B	10,717 [8,660] [1,642] [415]	県民生活環境部
			A	(2)サステナブルな社会づくり											
				21	再生可能エネルギーの導入率	%	25.0	—	29.2 (2022)	—	28.7 (2022)	113%	A	A	34.0
22	フードロス削減量	t	0	—	96 (2022~23累計)	—	90 (2022~23累計)	106%	A	A	300 (2022~25累計)	県民生活環境部 (目標値修正)			

※ 2023年度の実績値は、概ね2024年8月末までに公表された数値を掲載。

※ 施策評価は、各主要指標の達成率から「A~D」の4段階で評価。なお、一つの施策に主要指標が複数ある場合には、達成率(0%未満は0%とする)の平均値により評価。

チャレンジ I 「政策」の進捗状況	施策評価結果(チャレンジ I)					主要指標評価結果(チャレンジ I)				
・「順調である」 : 5	A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
・「成果をあげつつある」 : 0	8	4	0	0	12	16	4	1	1	22
・「取組の強化が求められる」 : 0	(66.7%)	(33.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(100.0%)	(72.7%)	(18.2%)	(4.5%)	(4.5%)	(100.0%)

※ 各項目の割合の計は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。

II. 新しい安心安全		政策・施策の進捗状況	施策評価	No	指標名	単位	現状値		2023実績				参考 2022 指標評価	目標値 2025	担当部局		
							2020	全国順位等	全国順位等	期待値	達成率	2023 指標評価					
成果をあげつつある	2.5	6 県民の命を守る地域保健・医療・福祉															
		(1) 医療・福祉人材確保対策															
		B	23	最優先で医師確保に取り組む医療機関・診療科の必要医師数	人	2.2	—	7.2	—	7.5	94%	B	B	7.5 (2022)	保健医療部		
			24	特定看護師数	人	96 (2019)	6 (10万人当たり)	300	—	302	99%	B	A	422 (目標値修正前)	保健医療部		
			25	介護職員数	人	42,001 (2019)	—	43,548 (2022)	—	45,724 (2022)	41%	D	C	49,020	福祉部		
		C	26	救急要請から医療機関への搬送までに要した時間	分	43.3 (2019)	42	48.3 (2022)	41	47.2 (2022)	0%	D	D	全国平均以下	保健医療部		
			27	訪問診療を実施している診療所・病院数	箇所	421	—	454	—	453	103%	A	B	475	保健医療部		
		D	28	自殺者数(人口10万人あたり)	人	16.7 (2019)	18	18.1 (2022)	19	14.6 (2022)	-66%	D	D	10.4	福祉部		
		A	29	業務継続計画(BCP)を整備している病院数(災害対応BCP)	箇所	100 (2021)	—	145	—	136	125%	A	A	174	保健医療部		
				業務継続計画(BCP)を整備している病院数(感染症対応BCP)		51 (2021)	—	115	—	111	106%	A	C	174			
成果をあげつつある	2.3	7 健康長寿日本一															
		(1) 人生百年時代を見据えた健康づくり															
		C	30	特定健康診査実施率	%	55.4 (2019)	19	54.8 (2021)	25	59.0 (2021)	-16%	D	D	65.9	保健医療部		
			31	地域ケア会議における困難事例の支援開始割合	%	94.4	—	98.6	—	97.7	127%	A	A	100	保健医療部		
		B	32	認知症の人にやさしい事業所認定数	事業所	0	—	1,932 (2022~23累計)	—	2,600 (2022~23累計)	74%	C	A	5,000 (2022~25累計)	保健医療部		
			33	認知症の人が交流できる場の数	箇所	126 (~2020累計)	—	164 (~2023累計)	—	165 (~2023累計)	99%	B	A	209 (~2025累計)	保健医療部		
		C	34	がん検診受診率(市町村国保加入者に係るもの)	%	12.7	35	15.2 (2022)	—	17.0 (2022)	58%	C	D	20.0	保健医療部		
		A	36	就労継続支援B型事業所における平均工賃(月額)	円	14,349	39	15,726 (2022)	39 (2022)	16,413 (2022)	66%	C	B	19,211	福祉部		
				民間企業における障害者雇用率	%	2.19	31	2.32	37	2.28	143%	A	C	2.40	産業戦略部		
				(3) がん対策													
順調である	3.5	8 障害のある人も暮らしやすい社会															
		(1) 障害者の自立と社会参加の促進															
		B	35	基幹相談支援センターの設置率	%	31.8	33	61.4	—	70.0	77%	B	D	100	福祉部		
		A	37	就労継続支援B型事業所における平均工賃(月額)	円	14,349	39	15,726 (2022)	39 (2022)	16,413 (2022)	66%	C	B	19,211	福祉部		
				民間企業における障害者雇用率	%	2.19	31	2.32	37	2.28	143%	A	C	2.40	産業戦略部		
		(2) 障害者の就労機会の拡大															
		(3) がん対策															
		成果をあげつつある	2.3	9 安心して暮らせる社会													
				(1) 地域の日常生活の維持確保とコミュニティの向上													
				A	38	コミュニティ交通の利用者数	万人	237	—	345	—	318	133%	A	A	336 (目標値修正前)	政策企画部
39	NPO法人等と企業が連携した地域貢献活動(事業)数				件	0	—	68 (2022~23累計)	—	65 (2022~23累計)	104%	A	A	150 (目標値修正前)	県民生活環境部		
40	県内の地域活動団体数				件	252 (~2021累計)	—	303 (~2023累計)	—	300 (~2023累計)	101%	A	A	350 (~2025累計)	県民生活環境部		
C	41			食に対する不安を感じない県民の割合	%	55.4	—	56.8	—	55.0	100%	A	D	55以上	保健医療部		
	42			水道普及率	%	94.9 (2019)	36	95.3 (推計値)	—	96.9	19%	D	D	98.3	政策企画部		
	43			汚水処理人口普及率	%	86.0	31	88.1	—	88.8	74%	C	C	90.8	土木部		
D	44			不法投棄発件数	件	197	—	105	—	125	127%	A	A	80以下	県民生活環境部		
				住んでいる地域の治安が良いと感じている県民の割合	%	44.3	—	35.4	—	47.7	-261%	D	D	50.0	警察本部		
		交通事故死者数	人	84 (ワースト) 11	—	93 (ワースト) 10	—	76	-112%	D	D	70以下	警察本部				
順調である	4.0	10 災害・危機に強い県づくり															
		(1) 災害・危機に備えた県土整備や危機管理体制の充実強化															
		A	47	地域の関係者による避難行動要支援者の支援体制を整備した市町村数	市町村	10 (2022)	—	23	—	22	108%	A	— (指標変更)	44	防災・危機管理部		
			49	河川改修率	%	58.1	—	58.6	—	58.5	125%	A	A	58.9	土木部		
			50	土砂災害防止施設の整備率	%	24.6	—	25.1	—	25.1	100%	A	A	25.4	土木部		
		A	51	原子力施設における事故・故障等の発生件数ゼロ(法令報告に該当するもの)	件	1	—	0	—	0	100%	A	D	0	防災・危機管理部		
				(2) 原子力安全対策の徹底													
		A	52	業務継続計画(BCP)を整備している病院数(災害対応BCP・再掲)	箇所	100 (2021)	—	145	—	136	125%	A	A	174	保健医療部		
				業務継続計画(BCP)を整備している病院数(感染症対応BCP・再掲)		51 (2021)	—	115	—	111	106%	A	C	174			
		(3) 健康危機への対応力の強化															

※ 2023年度の実績値は、概ね2024年8月末までに公表された数値を掲載

※ 施策評価は、各主要指標の達成率から「A~D」の4段階で評価。なお、一つの施策に主要指標が複数ある場合には、達成率(0%未満は0%とする)の平均値により評価。

チャレンジII「政策」の進捗状況		施策評価結果(チャレンジII)					主要指標評価結果(チャレンジII)				
		A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
・「順調である」	: 2										
・「成果をあげつつある」	: 3	6	3	4	2	15	16	4	4	7	31
・「取組の強化が求められる」	: 0	(40.0%)	(20.0%)	(26.7%)	(13.3%)	(100.0%)	(51.6%)	(12.9%)	(12.9%)	(22.6%)	(100.0%)

※ 各項目の割合の計は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。

III. 新しい人財育成		No	指標名	単位	現状値		2023実績			参考 2022 指標評価	目標値 2025	担当部局			
政策・施策の進捗状況	施策 評価				2020	全国順位等	全国順位等	期待値	達成率				2023 指標評価		
11 次世代を担う「人財」															
政策評価	指標平均値	(1)「知・徳・体」バランスのとれた教育の推進													
		A	53	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる生徒の割合	%	78.6 【中3】(2019)	9	81.4	—	81.3	103%	A	A	83.0	教育庁
			53-2	児童生徒の学力の全国順位	位	21 (2022)	—	15	—	17	150%	A	— (指標追加)	10	教育庁
		A	54	全国レベルの中高生向けプログラミング・コンテストの入賞組数	組	1	17	5	10	4	133%	A	A	6	教育庁
			55	IBARAKI ドリーム・パス事業への応募企画数	件	104	—	244	—	352	56%	C	A	528	教育庁
			56	大学進学率	%	49.0 (2019)	17	54.0	17	49.6	833%	A	A	52.0	教育庁
		(3)地域力を高める人財育成													
A	57	生涯学習ボランティア派遣人数	人	4,564	—	6,283	—	6,020	118%	A	A	6,760	教育庁		
12 魅力ある教育環境															
政策評価	指標平均値	(1)時代の変化に対応した学校づくり													
		C	58	児童生徒のICT活用を指導することが「できる」と答えた教員の割合(小中学校)	%	32.0	—	48.3	—	59.2	59%	C	D	100	教育庁
			58	児童生徒のICT活用を指導することが「できる」と答えた教員の割合(高校)	%	24.5	—	27.6	—	54.7	10%	D	D	100	
			59	大学が実施する特色ある教育カリキュラム数	件	0	—	4 (2021~23累計)	—	3 (2021~23累計)	133%	A	A	5 (2021~25累計)	政策企画部
		C	(2)次世代を担う「人財」の育成と自立を支える社会づくり												
			60	障害児に対する個別的教育支援計画の作成率(幼児教育・保育施設)	%	63.2	—	100	—	100	100%	A	A (目標値修正前)	100	教育庁
61	小中義務教育学校における不登校児童生徒が、学校内外の機関等での相談・指導等を受けている割合		%	59.5	—	62.0 (2022)	—	80.6 (2022)	11%	D	D	100	教育庁		
13 日本一、子どもを産み育てやすい県															
政策評価	指標平均値	(1)結婚・出産の希望がかなう社会づくり													
		B	62	妊娠・出産について満足している者の割合	%	84.4	26	87.3 (2022)	21 (2022)	89.9 (2022)	52%	C	D	92.3	福祉部
			63	県の結婚支援事業による成婚数	組	2,352 (2006~20累計)	—	2,790 (2006~23累計)	—	2,750 (2006~23累計)	101%	A	A	3,050 (2006~25累計)	福祉部
		A	(2)安心して子どもを育てられる社会づくり												
			64	保育所等の待機児童数	人	193	34	5	19	0	97%	B	B	0	福祉部
			65	放課後児童クラブの実施箇所数	箇所	1,074	—	1,167	—	1,142	136%	A	A	1,156 (2024)	福祉部
D	(3)児童虐待対策の推進と困難を抱える子どもへの支援														
	66	里親等委託率	%	17.4	37	21.6	—	33.0	26%	D	D	48.0	福祉部		
14 学び・文化・スポーツ・遊びを楽しむ茨城															
政策評価	指標平均値	(1)生涯にわたる学びと心豊かにする文化・芸術													
		C	67	県立図書館の利用者数	人	383,617 (2019)	—	437,520	—	479,521	56%	C	A	575,425	教育庁
		C	(2)スポーツの振興と遊びのある生活スタイル												
68	全国高校総合体育大会等での優勝数		種目	3	25	7	30	7	100%	A	A	9	教育庁		
69	成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	50.5	—	53.3	9	59.2	32%	D	B	65.0	県民生活環境部			
15 自分らしく輝ける社会															
政策評価	指標平均値	(1)多様性を認め合い、一人ひとりが尊重される社会づくり													
		B	70	多文化共生サポーターバンクへの新規登録者数	人	914 (2014~20累計)	—	1,224 (2014~23累計)	—	1,200 (2014~23累計)	102%	A	A	1,400 (2014~25累計)	県民生活環境部
			71	人権は大切であると感じている県民の割合	%	80.3	—	85.8	—	86.0	96%	B	A	90.0	福祉部
		B	(2)女性が輝く社会の実現												
			72	政策方針決定過程に参画する女性の割合(県審議会等の女性委員の割合)	%	37.5	23	44.4	—	45.0	92%	B	A	50.0	県民生活環境部
		A	(3)働きがいを実感できる環境の実現												
73	本県の1時間当たりの労働生産性		円	5,219	—	5,746 (2022)	—	5,427 (2022)	253%	A	A	5,740	産業戦略部		
74	県内企業の1か月当たり所定外労働時間数	時間	10.8	46	10.1	34	9.4	50%	C	D	8.5	産業戦略部			

※ 2023年度の実績値は、概ね2024年8月末までに公表された数値を掲載

※ 施策評価は、各主要指標の達成率から「A~D」の4段階で評価。なお、一つの施策に主要指標が複数ある場合には、達成率(0%未満は0%とする)の平均値により評価。

チャレンジⅢ「政策」の進捗状況		施策評価結果(チャレンジⅢ)					主要指標評価結果(チャレンジⅢ)				
・「順調である」	: 2	A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
・「成果をあげつつある」	: 3	5	3	4	1	13	12	3	5	4	24
・「取組の強化が求められる」	: 0	(38.5%)	(23.1%)	(30.8%)	(7.7%)	(100.0%)	(50.0%)	(12.5%)	(20.8%)	(16.7%)	(100.0%)

※ 各項目の割合の計は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。

IV. 新しい夢・希望		政策・施策の進捗状況	施策評価	No	指標名	単位	現状値		2023実績			参考 2022 指標評価	目標値 2025	担当部局	
							2020	全国順位等	全国順位等	期待値	達成率				2023 指標評価
16 魅力発信No.1プロジェクト															
成果を あげつつ ある	2.5	A	75	(1)「茨城の魅力」発信戦略											
				本県情報のメディアへの掲載による 広告換算額	億円	101	—	165	—	150	130%	A	A	170	営業戦略部
成果を あげつつ ある	2.5	D	76	(2)県民総「茨城大好き！」計画											
				茨城県に「愛着を持つ」県民の割合	%	72.1	—	73.7	—	76.6	35%	D	A	80.0	営業戦略部
17 世界に飛躍する茨城へ															
順調である	3.5	B	77	(1)世界に広がるIBARAKIブランド											
				農林水産物及び工業製品等の輸出額	億円	103	—	245	—	272	84%	B	A	327	営業戦略部
				(2)世界に挑戦するベンチャー企業の創出(茨城シリコンバレー構想)											
順調である	3.5	A	78	ベンチャー企業が行った3億円/回 以上の資金調達件数(再掲)	件	8	—	21	—	20	105%	A	A	30	産業戦略部
				宇宙関連サービスの提供又は宇宙機 器・部品の納品による売上を得た宇 宙ベンチャー・企業数	社	2	—	11	—	8	137%	A	A	12	産業戦略部
18 若者を惹きつけるまちづくり															
順調である	4.0	A	80	(1)若者に魅力ある働き場づくり											
				大学・高校卒業者の県内企業等への 就職者数	人	8,267	—	15,910	—	16,780	94%	B	B	33,900	産業戦略部
				本社機能移転に伴う県外からの移転 者・新規採用者数(再掲)	人	1,016	—	667	—	680	98%	B	A	1,360	土地推進部
				本社機能等の移転等に伴う新規立地 件数(再掲)	件	126	—	87	—	80	108%	A	A	160	土地推進部
順調である	4.0	A	83	(2)若者を呼び込む茨城づくり											
				関係人口数(地域に関心をもち、多 様に関わる「関係人口数」)	人	2,780	—	7,891	—	6,910	114%	A	A	10,910	政策企画部
19 デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進															
成果を あげつつ ある	2.0	B	84	(1)先端技術による社会変革やデータの活用加速化											
				スマート農業技術の導入を促進し、 販売金額1億円以上を達成した農業 経営体数	千経営体	0.3	—	0.4	—	0.4	100%	A	A	0.5	農林水産部
				4億円以上の売上高達成を目指し、 スマート林業技術を導入した林業経 営体数	経営体	1	—	8	—	7	114%	A	A	10	農林水産部
				ICTを導入した養殖業経営体数	経営体	0	—	1	—	0	100%	A	D	3	農林水産部
				県土木部発注工事においてICTを活用 した工事件数の割合	%	13.6	—	100	—	100	100%	A	A	100	土木部
				製品・技術・サービスの創出件数 (再掲)	件	9	—	34	—	27	125%	A	A	66	産業戦略部
				児童生徒のICT活用を指導すること ができる」と答えた教員の割合 (小中学校・再掲)	%	32.0	—	48.3	—	59.2	59%	C	D	100	教育庁
				児童生徒のICT活用を指導すること ができる」と答えた教員の割合 (高校・再掲)	%	24.5	—	27.6	—	54.7	10%	D	D	100	教育庁
				基本情報技術者試験の茨城県合格者 数(再掲)	人	410	—	2,670	10	2,180	122%	A	A	3,710	産業戦略部
				順調である	2.0	D	91	(2)スマート自治体の実現に向けた取組の推進							
オンラインで全ての行政手続ができ る自治体数	団体	1	—					1	—	3	0%	D	D	45	政策企画部
20 活力を生むインフラと住み続けたいくなるまち															
成果を あげつつ ある	2.5	C	92	(1)未来の交通ネットワークの整備											
				県管理道路の改良率	%	77.1	22	78.1	19	78.9	55%	C	D	80.1	土木部
				重要港湾(茨城港・鹿島港)のコン テナ取扱貨物量	TEU	66,496	—	61,013	—	72,500	-91%	D	D	78,500	土木部
				茨城空港の旅客数(再掲)	千人	209	—	748	—	680	114%	A	B	850	営業戦略部
成果を あげつつ ある	2.5	B	95	(2)人にやさしい、魅力あるまちづくり											
				県管理道路における通学路の歩道整 備率	%	77.6	—	79.0	—	79.3	82%	B	B	80.4	土木部

※ 2023年度の実績値は、概ね2024年8月末までに公表された数値を掲載

※ 施策評価は、各主要指標の達成率から「A～D」の4段階で評価。なお、一つの施策に主要指標が複数ある場合には、達成率(0%未満は0%とする)の平均値により評価。

チャレンジIV「政策」の進捗状況		施策評価結果(チャレンジIV)					主要指標評価結果(チャレンジIV)				
・「順調である」	: 2	A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
・「成果をあげつつある」	: 3	4	3	1	2	10	12	4	2	4	22
・「取組の強化が求められる」	: 0	(40.0%)	(30.0%)	(10.0%)	(20.0%)	(100.0%)	(54.5%)	(18.2%)	(9.1%)	(18.2%)	(100.0%)

「政策」の進捗状況(合計)		施策評価結果(合計)					主要指標評価結果(合計)				
・「順調である」	: 11	A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
・「成果をあげつつある」	: 9	23	13	9	5	50	56	15	12	16	99
・「取組の強化が求められる」	: 0	(46.0%)	(26.0%)	(18.0%)	(10.0%)	(100.0%)	(56.6%)	(15.2%)	(12.1%)	(16.2%)	(100.0%)

※ 各項目の割合の計は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。

※ 主要指標は95指標であるが、「業務継続計画(BCP)を整備している病院数」(No.29/No.52)を災害対応BCPと感染症対応BCPの2区分で整理しており、また、「児童生徒のICT活用を指導することが『できる』と答えた教員の割合」(No.58/No.89)が小中学校・高校別の数値となっていることから、上記「『政策』の進捗状況(合計)」の表の「主要指標評価結果(合計)」の計が「99」となっている。